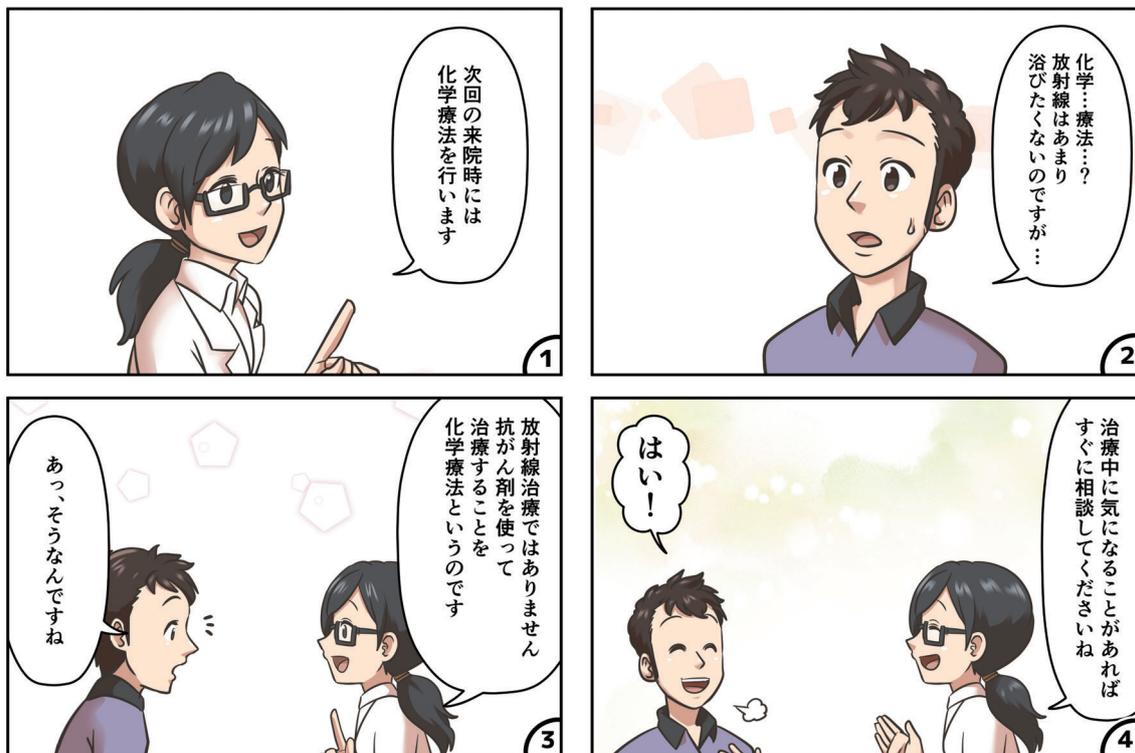




化学療法 (かがくりょうほう)



化学療法とは、薬を使って行うがんの治療法のことをいいます。

がん治療で使われる薬は、注射や内服によって血液中に入り、全身の隅々まで運ばれて体内に潜むがん細胞を攻撃して、がんが増えるのを抑えたり、がんを破壊したりします。

化学療法は単独で行うこともありますが、手術の前や後に投与したり、放射線と併用したりと、ほかの治療法と組み合わせて行うことがあります。

連絡先(医療機関名)